

## 専門職連携教育

現在、本学では専門職連携教育〔IPE：Interprofessional Education〕の充実に注力しています。

医療人を目指す他学部の学生と合同で学び、ディスカッションすることで、多様な考え方に触れ、医療全体を俯瞰できるようになり、その上で、自身のプロフェッショナリズムを醸成していくことを大きな目的としています。

### 多職種連携医療実習

臨床カンファレンスでは、入院中の患者さんが抱えている課題について、各学部の学生が精査し、3学部合同のカンファレンスを通して解決を目指します。また臨床・臨地実習では、へき地に赴いて医・薬・看の学生で編成したチームが地域包括ケアに参加し、実際の多職種連携医療を体験します。



### 多職種連携論 4 医療安全

### 多職種連携論 臨床・臨地実習

### 多職種連携論 臨床カンファレンス

### 多職種連携論 3 医療倫理

### 多職種連携論 2 医療と専門職

### 多職種連携論 1 医療人マインド

### 新入生合同研修

#### 新入生合同研修



医・薬・看混成でのグループ討議およびポスター作成、大阪ライフサポート協会による救急蘇生体験学習、懇親会などを実施します。

チーム医療・多職種連携を  
実践できる医療人の育成

#### 3学部合同講義、 グループディスカッション

臨床の現場で活躍中の多様な専門職の方々から、医療人としてのやり甲斐や役割を学び、また、患者さんから直接お話を聞くことで、社会における各専門職の使命を考察します。その上で、3学部の学生がグループディスカッションすることで、自身の医療人としての専門性について理解を深めます。

